

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表日： 2019年12月25日

事業所名 なぎさ園

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	必要に応じて、活動内容を工夫しています
	②	職員の配置数は適切であるか	利用者様2名に対して指導員1名以上で支援しています
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	室内はバリアフリーになっていますが、玄関に段差があるため、必要に応じてスロープ設置し対応しています
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	職員会議を月1回行い、支援後に振り返り等行いより良い支援が出来るように情報共有に努めています
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	常に利用者様、保護者様に耳を傾け、より良い支援のために業務改善に取り組んでいきます
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	あかりのホームページ上で公開しています

	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後、第三者による外部評価など検討していきたいと思えます
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	年1回の全体研修や毎月の会議時に、事例検討会議や研修等を行い職員の資質向上のための機会を取り入れています
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	利用者様一人一人の活動記録やアンケートに基づき、個別支援計画作成会議を行い、新たな支援計画を作成しています
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	統一のアセスメントシートを年度初めに頂いています
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	全職員で利用者様ファーストで「楽しく、成功体験」が積み重ねられるプログラムを行っています
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	基本プログラムは同じですが、季節行事や制作など様々な活動を取り入れ経験の幅が広がるよう工夫しています
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	平日の短い時間の中で、活動を工夫しプログラムを組み立て、長期休暇などは季節に合わせてプログラムを工夫しています
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	活動内容に合わせて、集団、個別等工夫した計画を作成しています

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	送迎等で時間が取れないこともありますが、共有事項については回覧等を利用し工夫しています 出来る限り時間を作り打ち合わせを行えるようにしていきます
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	支援終了後に情報共有できる時間を設けています
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	サービス提供記録票に詳細を記入し、ヒヤリハット記録、会議録等、確認し検証、改善に取り組んでいます
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	定期的なモニタリングに参加し個別支援計画の見直し等の判断をしています
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	放課後等デイサービスガイドラインに基づき支援を行っています
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	基本的には児発管が参加しています
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	お迎え時やモニタリング時など、事あるごとに先生方と情報共有を行っています
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	現在、医療的ケアの必要な利用者様はおりませんが、看護体制等が組み立てられる場合は、主治医の方と連絡体制を整えていきたいと思っております

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	児童発達支援センターとの情報共有は密に行っています。 幼稚園や保育園などには、適宜連絡をとり情報共有を行っています
㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	スムーズな引継ぎが出来るように関係機関や相談事業所と情報共有を行っています
㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	児童発達支援センター及び療育センターなどに訪問を依頼し助言及び指導を受けています
㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	地域交流を増やすために、近隣の公園や施設等を利用した活動しています
㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	協議会には参加が出来ていませんが、必要に応じて参加していきたいと思えます
㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	お迎え時に保護者の方と直接お話ししながら課題など共有し、当園で出来ることを活動の中に取り入れています また、相談事業所主催のモニタリングに参加し発達状況等共有しています
㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	必要に応じて相談や悩み事に対して、アドバイスなどをお伝え出来るようにしています
㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	見学时、契約時に丁寧に説明を行っています

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	相談や困りごとがある場合には、時間を設けお話を聞きながら適切な助言が出来るように心がけています
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	保護者会の要望があるので、今年度中に保護者会を実施していきます
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	必要に応じてを記入しています 苦情があった場合には迅速に対応していきます
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	年に数回園だよりを発行し、利用者様に配布し玄関にも掲示しています
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	周知、徹底しています
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	視覚的支援も取り入れた活動を行っています お迎え時には、出来たことや素敵なことをお伝えしています
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	現在地域の方へ向けた行事は行えていませんが、地域行事には積極的に参加していきたいと思えます。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	マニュアルの内容を職員で再度確認しあい、保護者にも改めてお伝えしていきます

非常時等の対応	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	毎月避難訓練、消火訓練を行っています また、年1回の消防署と連携した訓練も行っています
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	年1回の研修と毎月行う職員会議時に虐待防止のお話を取り入れています
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	やむを得ず身体拘束を行った場合には、身体拘束記録に記入し対応しています 個別支援計画書にも記載していきます
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	アレルギー確認表を毎年度確認しています より安全に支援出来るようにしていきます
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハットファイルを作成し、指導員間で共有しています 再発防止に心がけていきます